

盛岡中央郵便局の概要及び現状



2018年10月
盛岡中央郵便局

1 東北エリアの概要

東北エリアの郵便局設置状況 等

東北エリア内の郵便局数は、10月1日現在で1,930局。
 (東日本大震災により37局が一時閉鎖中)

- ①地域の輸送オペレーションを統括する地域区分局が5局
- ②集配業務を行う郵便局(集配局)が79局。
- ③窓口業務に特化し、郵便・貯金・保険等のサービスを提供している郵便局(窓口局)が1,846局。
- ④窓口局に併設し、集配局が管理する配達拠点(旧集配センター)が409局。

秋田県
 集配局 11局
 窓口局 262局
 (旧集配センター 67局)

山形県
 地域区分局 1局
 集配局 10局
 窓口局 277局
 (旧集配センター 42局)

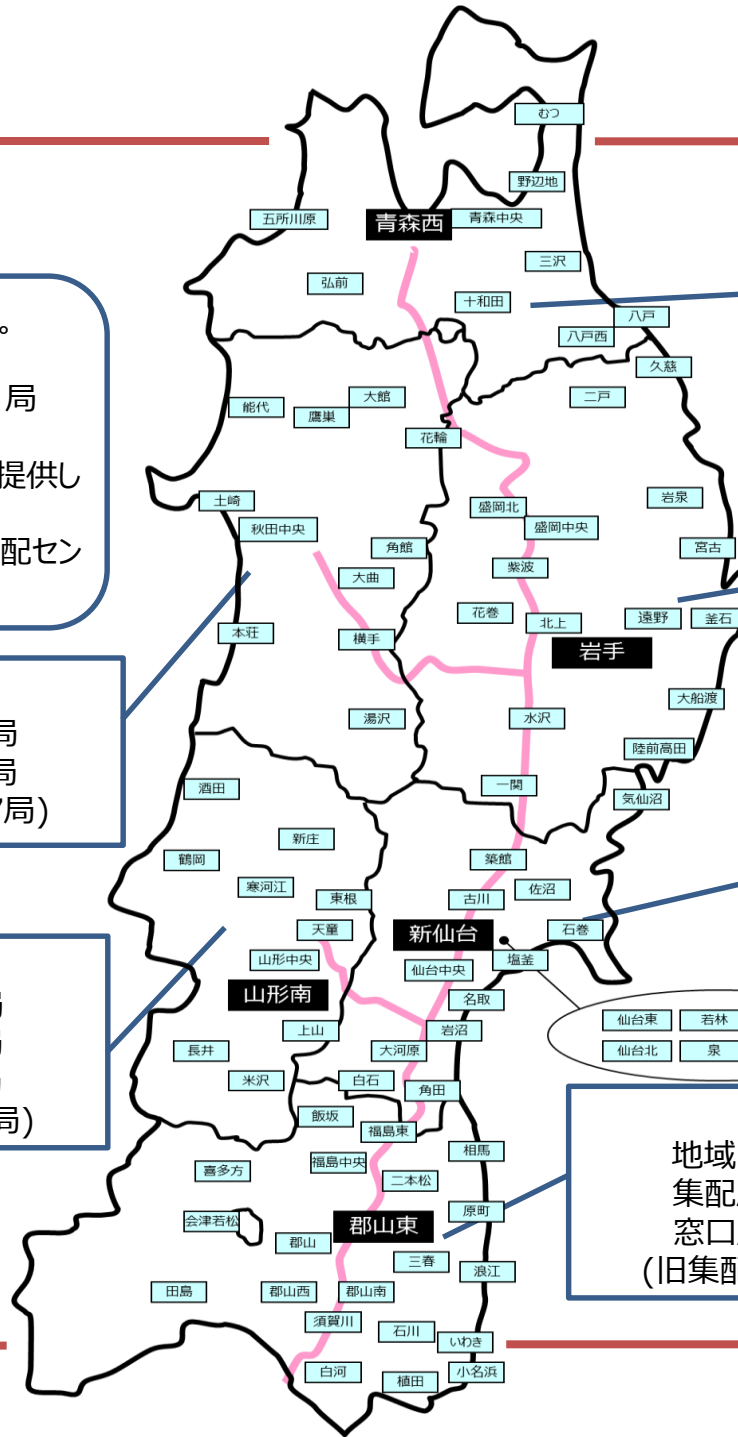
青森県
 地域区分局 1局
 集配局 9局
 窓口局 257局
 (旧集配センター 53局)

岩手県
 地域区分局 1局
 集配局 15局
 窓口局 292局
 (旧集配センター 92局)

宮城県
 地域区分局 1局
 集配局 17局
 窓口局 345局
 (旧集配センター 59局)

福島県
 地域区分局 1局
 集配局 17局
 窓口局 413局
 (旧集配センター 96局)

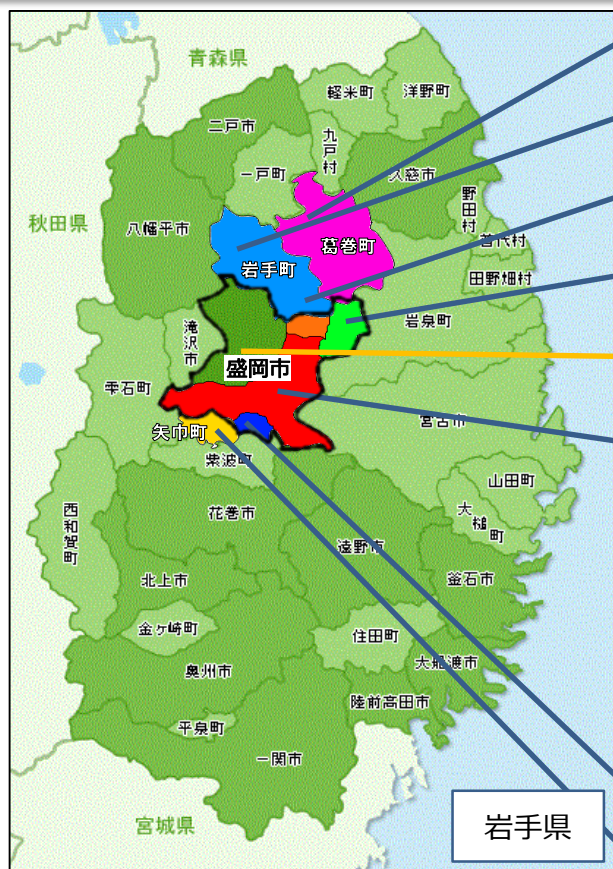
※ 括弧内の旧集配センターの数は再計
 ※ 一時閉鎖している局を含む



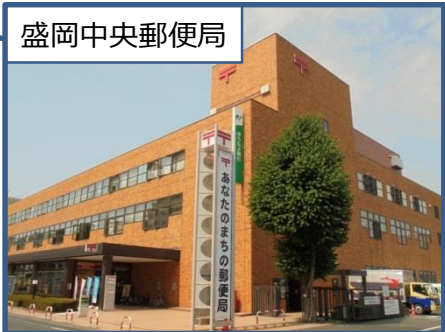
2 盛岡中央郵便局の概要(受持ちエリア)

- ・盛岡中央郵便局は、岩手県の県庁所在地である盛岡市の中央部に位置し、市内の配達を行うとともに、市内・近隣にある6か所の旧集配センター(以下「SC」という。)を管理している。(SCの所在地：盛岡市3、葛巻町1、岩手町1、矢巾町1)
- ・官公庁が立ち並ぶビジネス街と周辺部の住宅街、郊外の農村、山間部等、多様な地域を受け持っている。
- ・SCにおいては、山間部等への配達を行うため走行距離が長いことから、業務運行確保に苦慮している現状。

盛岡中央郵便局とSC設置状況



- 葛巻SC(葛巻町)
- 沼宮内SC(岩手町)
- 好摩SC(盛岡市)
- 藪川SC(盛岡市)
- 盛岡北郵便局(盛岡市)
- 盛岡中央郵便局
- 乙部SC(盛岡市)
- 矢幅SC(矢巾町)



盛岡中央郵便局エリアの周辺環境

- ・盛岡市内の配達は、5局で行っている。
 ※ 集配局：盛岡中央郵便局、盛岡北郵便局
 SC：乙部、藪川、好摩
- ・配達エリアの多くが山間部等であるSCでは、1か所当たりの走行距離が長く、藪川郵便局では約3.4kmと移動だけで相当な時間を要している。

【エリアの人口等】 2018年5月1日現在

局名等	人口	世帯	配達箇所
盛岡中央 郵便局	177,924	83,915	93,517
葛巻 SC	6,382	2,811	2,594
沼宮内 SC	13,627	5,437	5,347
好摩 SC	10,635	4,138	3,843
藪川 SC	252	99	106
乙部 SC	7,675	3,094	2,790
矢幅 SC	27,179	10,526	11,148
合計	243,674	110,020	119,345

【走行距離】

区分	配達箇所1か所当たり走行距離
盛岡中央郵便局	103.6 m
SC平均	172.6 m
※ 最大値	※ 藪川 3392.9 m

【道路状況②】

受持ちエリアの冬の状況 (2017年12月)

【道路状況①】

(写真)

(写真)

【雪の中での配達作業】

(写真)

- ・盛岡市内の1月平均の雪の深さ 19cm
- ・1月の平均気温
(最高気温) 1.8℃
(最低気温) -5.6℃
(平均) -1.9℃

※気象庁ホームページより引用

3 盛岡中央郵便局の概要(組織)

- ・盛岡中央郵便局に勤務する社員は、契約社員等を含め541人。年齢構成別で比較すると、主に30～40歳代が多い。
- ・組織は、8部及び6SCで構成。

盛岡中央郵便局 社員数・年齢別構成

【社員数】

2018年10月1日現在

区 分	正社員	契約社員	合 計
郵便関係社員 ※SCを含む	217人	324人	541人

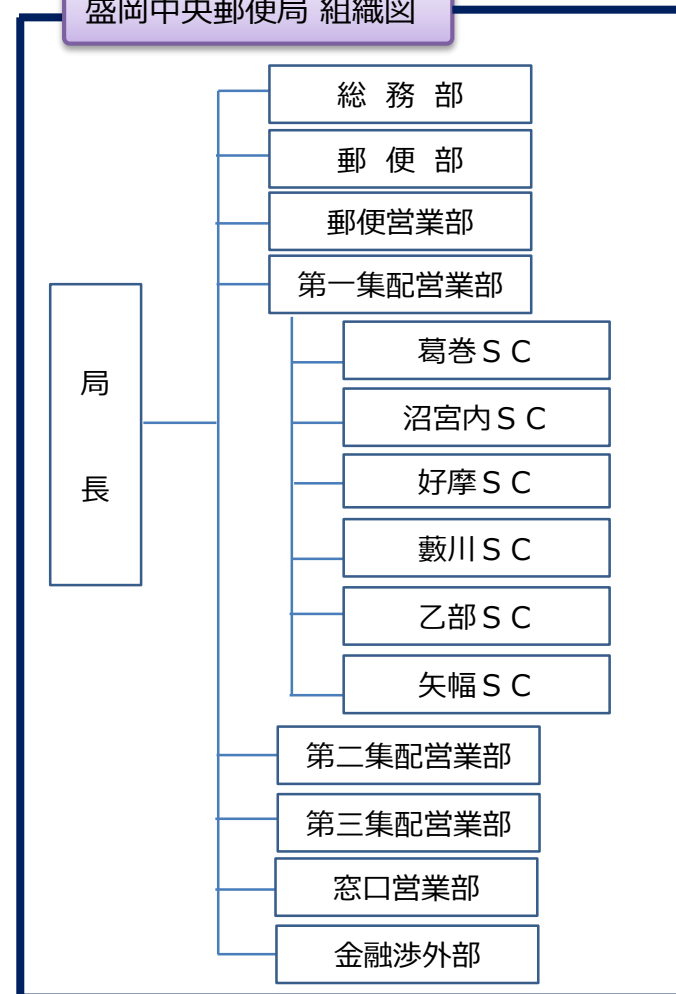
【社員の配置】

局名等	職種	平日	土曜	日曜・祝日
盛岡中央郵便局	内務	82人	47人	43人
	外務	225人	195人	78人
SC	外務	74人	72人	31人
合 計		381人	314人	152人

【年齢別構成】〈郵便関係社員〉

区 分	正社員 (短時間、高齢再雇用を含む)					契約社員 (月給制、時給制)					合 計				
	男	女	計	女性比率	全体比率	男	女	計	女性比率	全体比率	男	女	計	女性比率	全体比率
60歳以上	10	4	14	28.6%	6.5%	20	4	24	16.7%	7.4%	30	8	38	21.1%	7.0%
50歳～59歳	58	1	59	1.7%	27.2%	43	28	71	39.4%	21.9%	101	29	130	22.3%	24.0%
40歳～49歳	58	4	62	6.5%	28.6%	52	26	78	33.3%	24.1%	110	30	140	21.4%	25.9%
30歳～39歳	66	0	66	0.0%	30.4%	82	26	108	24.1%	33.3%	148	26	174	14.9%	32.2%
29歳以下	15	1	16	6.3%	7.4%	34	9	43	20.9%	13.3%	49	10	59	16.9%	10.9%
合 計	207	10	217	4.6%	-	231	93	324	28.7%	-	438	103	541	19.0%	-

盛岡中央郵便局 組織図



4 盛岡中央郵便局の取扱郵便物数(引受)

- ・平日1日あたりの引受郵便物等は、直近で約94千通の状況で、2017年度同期と比較すると8.5%減少。
- ・郵便物全体では減少傾向にあるが、荷物が増加傾向。

平日、土曜及び日曜・祝日の1日あたりの引受郵便物等

【平日】

区分	2018年度 4月～7月		2017年度 4月～7月
	物数	対前年 増減率	物数
総計	94,252	91.5%	102,961
郵便物	91,006	90.6%	100,436
荷物	3,246	128.6%	2,525

【土曜】

2018年度 4月～7月		2017年度 4月～7月
物数	対前年 増減率	物数
31,420	97.0%	32,390
29,328	95.0%	30,881
2,092	138.6%	1,509

【日曜・祝日】

単位：通・個

2018年度 4月～7月		2017年度 4月～7月
物数	対前年 増減率	物数
11,742	90.1%	13,039
10,325	85.0%	12,152
1,417	159.8%	887

- ※ 物 数：盛岡中央郵便局+S C
- ※ 総 計：内国郵便物+荷物+国際郵便物

(注) 土曜日の引受物数には、金曜日の最終収集時刻以降に差し出され、土曜日の収集1号便で収集した郵便物を含む。

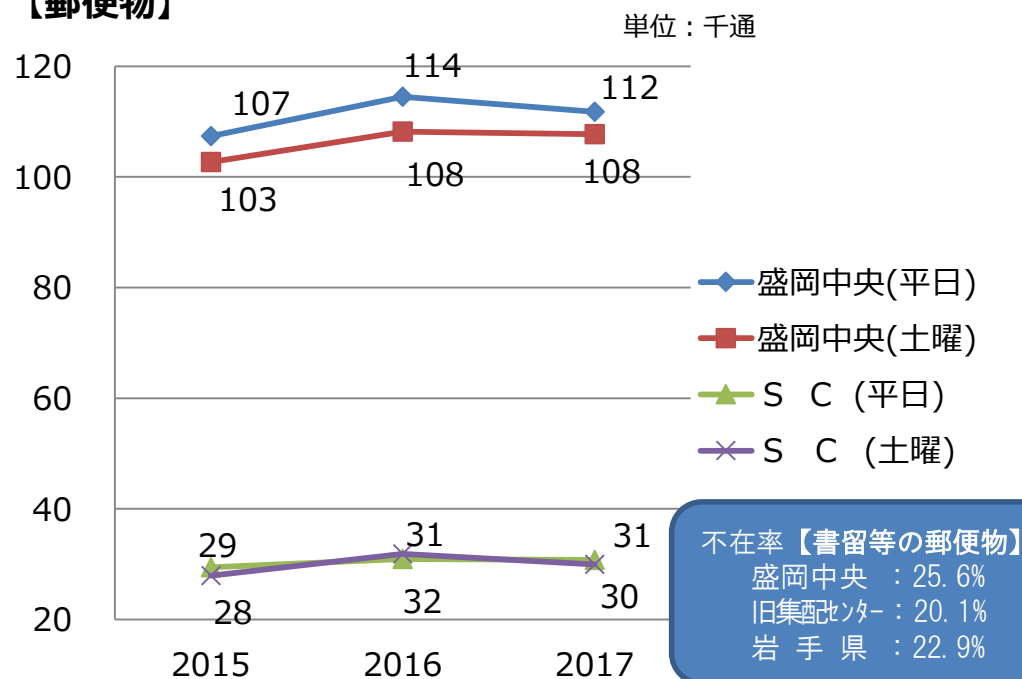
2018年10月1日現在

5 盛岡中央郵便局の取扱郵便物数(配達)

- ・1日あたりの配達郵便物は減少傾向にあるが、荷物は増加傾向にある。
- ・盛岡中央郵便局は盛岡市内のビジネス街の配達を受け持っており、休業日は配達不要であるとお申出がある事業所があるため、平日に比べて土曜日の配達物数は少ない。
- ・一方、地方にあるS Cは一般家庭への配達がメインとなるため、平日と土曜日の差は少ない。

1日あたり配達郵便物等の推移

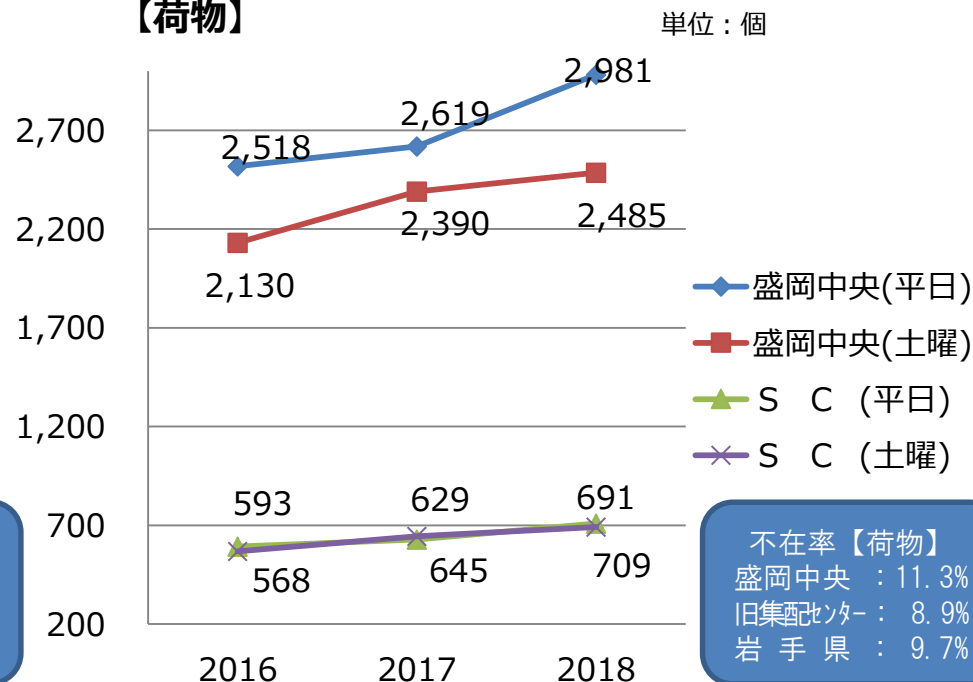
【郵便物】



不在率【書留等の郵便物】
 盛岡中央：25.6%
 旧集配センター：20.1%
 岩手県：22.9%

2018年9月期の不在率

【荷物】



不在率【荷物】
 盛岡中央：11.3%
 旧集配センター：8.9%
 岩手県：9.7%

2018年9月期の不在率

6 岩手県の引受・配達の効率化の取組み

- ・岩手県では、2017年3月に開局した岩手郵便局（北上市）に県内の郵便物等を集め、差立・配達区分の集中処理を実施している。
- ・盛岡中央郵便局では、引受・配達業務のみを実施。区分機を撤去して空いたスペースは、コールセンターや増加する荷物の処理に活用。

岩手郵便局（北上市）



岩手県内の小型及び大型の郵便物等を効率的に処理するため、2017年5月から岩手郵便局に最新の機械を配備して、集中処理を拡大。

時 期	はがき・定形郵便物等		定形外郵便物等	
	引 受	配 達	差 立	配 達
2017年4月まで	17.3万通	17.2万通 (8局、3SC)	—	—
2017年5月から	26.0万通	34.4万通 (15局、58SC)	3.5万通	7.7万通 (14局、4SC)

※ 処理物数は、1日当たりの平均物数

2017年5月～

新型区分機(4台⇒0台)



・はがきや定形郵便物等の分けをする機械。
1時間で約4万7千通を処理することが可能。

盛岡中央郵便局

次世代区分機(13台)



・新型区分機と処理速度は同じ。
郵便物の読取性能は、5～6%程度向上。

岩手郵便局

大型郵便用区分機(1台)



・定形外郵便物等を分けする機械。
1時間で約3万2千通を処理することが可能。

転送ラベル自動貼付器(1台)



・定形郵便物等に転送ラベルを貼付する機械。
1時間で約4千通の処理が可能。

8 盛岡中央郵便局の労働力の確保状況・取組

- ・岩手県内の有効求人倍率は1.49倍であり、他社の賃金動向も影響して労働需要はひっ迫。※有効求人倍率は、2018年8月期現在
- ・募集は、募集チラシ等の配布、アルバイト情報誌、インターネット等を主体に行っているが、不足する人員が確保できない状況。
- ・主な原因として、二輪車を使用した郵便配達、四輪車によるゆうパック等の重量物の配達作業が敬遠されているところ。

労働力の確保状況

2018年9月1日現在

職種	必要数	確保数	不足数
内務	176	173	3
外務	384	364	20
計	560	537	23



2018年9月1日～30日 1か月の動き

職種	募集人数	応募状況
内務	3	3
外務	20	8
計	23	11

実施している確保取組み等

- ・募集チラシ・はがきの配布、アルバイト情報誌、インターネットでの募集及びインナーでの紹介が主体となっている。



【募集単価】
 内務 時給 760円
 外務 時給 840円
 ※2018.10 最賃改定前

他社との賃金等の比較

- ・近隣エリアにある同業他社の内勤仕分、配達スタッフも応募がなく、徐々に全体の雇用単価が上昇している傾向。

同業他社	内勤仕分スタッフ	時給	830円 ~ 950円
	配達スタッフ（長期）	時給	860円 ~ 1,000円
	配達スタッフ（短期）	時給	1,200円 ~ 1,300円

【出典】ホームページ求人サイトより

2018年8月1日現在

- ・労働力確保難に伴い、社員の超勤（残業）や休日出勤が常態化しており、有給休暇の取得等にも影響が表れている。
- ・超勤発生の主な要因は、配達業務の人員不足。

超勤(残業)の状況【2018年4月～8月末現在】

- ・超勤(残業)状況の前年比

局名	8月末累計	
	超 勤	休日出勤
盛岡中央郵便局	107.4%	392.1%
S C	112.3%	154.4%

※配達業務等、外務作業に従事する社員等に限る。

- ・盛岡中央局では、昨年より不足する人員が拡大して、超勤・休日出勤とも増加の傾向
- ・S Cは、1人で2つ以上の複数の郵便局に日替わりで勤務させる等、工夫しながら出勤者を確保

超勤等発生 of 主な要因

- ・超勤（残業）は、不足する人員の対応やお客さまのご希望による再配達及び夜間配達に対応するため。
- ・休日出勤は、業務運行を確保するための出勤人数を確保するためやむを得ず休日（週休・非番）に出勤しているもの。

- ・2017年3月に岩手郵便局（地域区分局）が新設され、これまでの盛岡中央郵便局における機能の一部が岩手局に移管。それに伴う局内整備や安全衛生面での環境整備に取り組み。
- ・社員の意見を反映させながら職場活性化に取り組み。

職場環境の整備等

① 地域区分局事務移管後の局内整備

- ・ゆうパック区分の地下作業場を1階発着場前に変更、積込み動線の簡素化等職場環境を整備
- ・別棟プレハブにあったコールセンター、ゆうパックセンターを1階郵便部事務室に移動、動線の簡素化及びコミュニケーション不足を解消
- ・2階郵便計画係を1階に移設、郵便部を一体的に運営
- ・その他各種仕分けスペース確保や社員更衣室の改善等

② 社員と市民の安全をまもるための交通事故防止対策

- ・集配営業部でプロジェクトチームを作り、月ごとの行動目標等を決めての取組（SKYT(短時間危険予知訓練)や出発前訓練の強化、新人社員へのフォローなど）
- ・軽四車両、自動二輪車の自主点検のための独自DVD作成と社員への視聴
- ・運行前点検、点呼、運転技術向上のための四輪、二輪の局内コンテストを実施
- ・JAF（日本自動車連盟）から講師を招いての講習会の実施
- ・岩手県警の「交通安全教育車」を活用しての社員の運転適性検査を実施「運転疑似体験型集合教育装置」を活用しての危険予測訓練、冬道の疑似体験の実施

主要局として県全体を巻き込んだ取組

① 各種研修等

- ・契約社員研修
CS・マナーの習得、先輩社員による講話、グループディスカッション等実施
- ・課長研修
事業の現状と社会環境を把握、マネジメント力の向上対策
- ・女性社員研修
CS・コミュニケーション力の向上、グループディスカッション等実施

② 三陸復興支援

- ・沿岸地区で行っている「さんまゆうパック」の販売を全県をあげてPR、協力

③ 地域との連携（現在調整中のもの）

- ・岩手県主催「三陸防災復興プロジェクト2019」への協力（支社とも連携）
- ・岩手県警本部が計画している「子どものみまもり活動」への協力

社員の意見等を反映させた職場づくり

- ・女性社員による昼食会を開催しての意見交換
- ・部対抗による職場レクリエーションを実施
- ・市内支援学校で育てた花のプランターをポスト前に設置
- ・窓口へ復興支援、イベント情報コーナーを設置
- ・お客さま感謝デーを実施（粗品プレゼント）
- ・各部輪番での局周辺清掃を実施
- ・お客さまから称賛の声が寄せられた社員を推奨、社員玄関に掲出 など

盛岡中央郵便局長のモットー

私は、「働きがいのある職場づくり」をモットーとして取り組んでおりますが、特に「社員の命、安全を守るための交通事故防止」「地域区分局事務移管(2017年3月)に伴う職場環境の整備」に力を入れたところです。また、契約社員が全社員の6割を占める職場であるため、社員との双方向のコミュニケーションを大切にしたマネジメントを推進しております。

(写真)

郵政グループ合同市内清掃活動
(グループ各社と市内エリア局社員が参加)

(写真)

お客さまから賞賛の声をいただいた
社員を推奨・社員玄関へ掲出

(写真)

お客さま感謝デー開催

(写真)

ボーイスカウトの子ども達と
清掃活動

(写真)

安全運転コンテストの開催